

新型コロナウイルス感染症の発生状況

【国内事例】 括弧内は前日比

※令和2年4月21日18時時点

PCR検査陽性者数

	PCR検査陽性者	PCR検査実施人数		有症状者	無症状者	症状有無確認中
国内事例 (チャーター便帰国者を除く)	11,350 ^{※1} (+370)	107,430 (+5,612)	国内事例 (チャーター便帰国者を除く)	7,050 ^{※3} (+224)	660 ^{※3} (+26)	3,640 ^{※3} (+120)
空港検疫	131 (+1)	22,328 (+425)	空港検疫	35	96 (+1)	0
チャーター便帰国者事例 (水際対策で確認)	15	829	チャーター便帰国者事例 (水際対策で確認)	11	4	0
合計	11,496 ^{※2} (+371)	130,587 (+6,037)	合計	7,096 ^{※3} (+224)	760 ^{※3} (+27)	3,640 ^{※3} (+120)

※前日比については、20日の時点の数値から、7例の重複症例を削除し、自治体から過去の陽性者数について13例報告がなされたため追加したものからの増加分を示している。
 ※1 うち日本国籍が確認されている者5167(+182)人、外国籍が確認されている者52人
 ※2 うち海外移入が疑われる事例が443 (+2) 例
 ※3 症状の確認中であった51例が有症状者、7例が無症状者と確認された。

入退院等の状況

	入院治療を要する者等	入院治療を要する者等				退院した者	死亡者	
		軽～中等症の者 (無症状を含む)	人工呼吸器又は集中治療室に入院している者	症状の程度確認中	入院待機中の者			症状有無確認中
国内事例 (チャーター便帰国者を除く)	9,740 (+285)	4,941 (+147)	241 (+9)	589 (-10)	329 (+19)	3,640 (+120)	※4 2,023 (+68)	※4 277 (+17)
空港検疫	129 (+1)	129 (+1)	0	0	0	0	2	0
チャーター便帰国者事例 (水際対策で確認)	0	0	0	0	0	0	15	0
合計	9,869 (+286)	5,070 (+148)	241 (+9)	589 (-10)	329 (+19)	3,640 (+120)	※4 2,040 (+68)	※4 277 (+17)

※ 今までに重症から軽～中等症へ改善した者は56名
 ※4 退院した者のうち616名、死亡者のうち74名については、個々の陽性者との突合作業中。従って、入退院等の状況の合計とPCR検査陽性者数は一致しない。

【上陸前事例】 括弧内は前日比

※令和2年4月20日18時時点

	PCR検査陽性者 ※【 】は無症状病原体保有者数	退院等している者	人工呼吸器又は集中治療室に入院している者 ※9	死亡者
クルーズ船事例 (水際対策で確認) (3,711人) ※6	712 ^{※7} 【331】	645 ^{※8}	4	13 ※10

※6 那覇港出港時点の人数。うち日本国籍の者1,341人
 ※7 船会社の医療スタッフとして途中乗船し、PCR陽性となった1名は含めず、チャーター便で帰国した40名を含む。国内事例同様入院後に有症状となった者は無症状病原体保有者数から除いている。
 ※8 退院等している者645名のうち有症状352名、無症状293名。チャーター便で帰国した者を除く。
 ※9 33名が重症から軽～中等症へ改善(うち25名は退院)
 ※10 この他にチャーター便で帰国後、3月1日に死亡したとオーストラリア政府が発表した1名がいる。